

かんちゃん通信

令和元年12月24日(火)発行 文責：林 寛

～2学期終了～

今日で、一番長い2学期が終了しました。たくさんの行事があった2学期。子供たちは、それらの行事を経験しながら大きく成長しました。

幼稚園における行事は、保育のきっかけであり、遊びの目的にもなります。その行事を経験することで、その後も関連した遊びが続いたり、ある行事のために制作遊びを何日も行ったりします。幼稚園で行事が多いのは、そのためです。

明日から始まる冬休みは、クリスマスやお正月があって、子供たちは楽しみにしています。昨日も保育室で「お正月にお金がもらえる。」と嬉しそうに話す子どもが何人もいました。

しかし、冬休みは体調を崩しやすい時期でもあります。インフルエンザも流行し、23日現在で、園児に罹患者が8人います。まだ罹っていない子供たちも、手洗いやうがいをごまめに行い、楽しい冬休みを過ごしてほしいと思います。

3学期は、1月8日(水)から始まります。お互いに、また元気な姿で会えることを楽しみにしています。

最後になりましたが、保護者の皆様には、2学期もまたたくさんの御協力をいただきました。お陰様で、行事も滞りなく実施することができ、本日無事に終業式を迎えることができました。本当にありがとうございました。

皆さん、よいお年をお迎えください。

～私のお正月～

私には、子供の頃の体験が原因なのでしょうか、変なトラウマがあります。それは、閉店間際のスーパーマーケットが怖い、というものです。子供の頃からずっとで、大人になった今でも、怖いとは思いませんが、そこに閉じ込められるのではないかと感じ、その空間にいることが嫌だなあと感じてしまいます。

閉店間際のスーパーでは、よく「蛍の光」が流れますが、あの曲を店内で聞くと、早く店の外に出たくなります。そして、私は、閉店間際のスーパーの光景と年末の雰囲気重なり、どちらも昔からあまり好きではありません。自分でも変だと思えます。

また、教員になって長いので、年末年始の境目より、年度終わりと年度初めの境目の方が、気持ちが改まります。1月1日より、4月1日なのです。お正月に初詣には行きますが、私は4月1日の朝に、神社にお参りする習慣もあります。

とはいえ、私にも家族ができ、お正月に何もしないというわけにはいきません。一般的なお正月を迎える準備は今年もしたいと思いますが、今年の大掃除には一つの目標があります。それは、ちょっと大胆な「断捨離」の実行です。

さあ、できるかどうかは、自分次第です。